

第150回 SRMクロスオピニオンセミナー

◇SRM クロスオピニオンセミナーは、スピーカーと参加者(大学、研究機関、企業、消費者、メディア、行政他)が、消費者・生活者の安全と安心をテーマに、自由に意見交換するためのプラットフォームです。(SRM: Social Responsibility Management)

日時 : 2021年8月26日(木) 午後
 テーマ : (仮題)「未来の働き方」と「ヒューマンエラーへの対応」
 会場 : オンラインセミナーにて開催予定

<プログラム>

受付	12:30~13:00	会場前にて受け付けます
講演	13:00~14:40	(100分間 質疑応答含む)
テーマ	『未来のライフスタイルデザインを考える ~産業医が見る職場の安全、未来の働き方 テレワーク・リモートワークとメンタルケア、未来の生活の安全、生活の品質』	
講師	関谷 剛 先生 東京大学未来ビジョン研究センター ライフスタイルデザイン研究ユニット 客員准教授、産業医	
【講師からのメッセージ】		
<p>東京オリンピックが開催されます。しかしながら世界では新型コロナウイルスが蔓延することにより、いろいろな制度が変化し、様々な価値観が大きく変化していきました。新型コロナウイルスが先進国において第二次世界大戦の戦死者以上の死者を出し、世界的な感染症が一つの大きな戦略兵器となり、大きな経済的ダメージを与えることが出来てしまうことが公知となりました。</p> <p>このような状況の中で、最も早く動いたのが企業でした。政府や自治体が後手後手にまわるなか、多くの企業が企業や従業員のライフスタイルを新たにデザインして、この逆境を乗り越え、企業によっては史上最高益を出す企業も現れました。今回は生き延びるために、企業がどのように動いたのか、またどのような問題が起きたのか、それをどう克服していったのかを、内部の産業医という視点から、皆様と共に考えていき、今後の企業のライフスタイルを新たにデザインしていくにはどうしていいのか などについて、議論を深めることができれば良いと考えています。</p>		
休憩	14:40~14:50	
講演	14:50~16:30	(100分間 質疑応答含む)
テーマ	『ヒューマンエラーに起因する事故を防ぐ方策 ~ ヒューマンファクターから考える』	
講師	垣本 由紀子 先生 日本ヒューマンファクター研究所 顧問	
【講師からのメッセージ】		
<p>JIS Z8115:2000 では、ヒューマンエラーを、「意図しない結果を生じる人間の行為としている。事故原因として、ヒューマンエラーの占める割合は、極めて高い。</p> <p>航空では約70%、自動車では100%に近い。事故を防止する上では、人間行動のプロセスを理解することが求められる。そのためにヒューマンファクターからの、例えば、SHEL モデルの様な多くの分析モデルが存在する。セミナーでは、具体的に事例を使っていくつかの分析モデルに当てはめ、問題点について考察する。</p>		
16:30~17:00 (実際は17:30頃まで)		
講師を囲んで、全員参加のディスカッション		(司会:中嶋 洋介)

◇ 意見交換会（中止となります）◇

◆日時：2021年〇〇月〇〇日(〇) 17:30~19:50 (SRM クロスオピニオンセミナー終了後)

◇ SRM クロスオピニオンセミナーの参加申し込みについて

1. 定員	45名様		
2. 申込受付期限	2021年8月20日(金)まで		
3. 参加費 (消費税込)	法人メンバー	1名分支払い済	2人目以降：¥9,800-/人・回
	個人メンバー・理事	¥10,000-/人・回	
	一般法人の参加者	¥12,000-/人・回	2人目以降：¥11,000-/人・回
	一般個人の参加者	¥11,000-/人・回	
4. 申込方法	申込書に、必要事項をご記入の上、FAX 又は E-mail にてお申込み下さい。 宛先: FAX 03-3852-5239、E-mail: nick.nakashima@rrqc-forum.or.jp		
5. 参加費の支払い	銀行振り込み：請求書をお送りします。（※当日現金払い：受付の際に、領収書をお渡します）		
6. 参加方法	Zoom によるオンラインセミナーでは、参加のための URL を送付します。 対面セミナーでは参加証をお送りしますので、当日、参加証を持参してください。		
7. 配布資料	セミナー開催日の前日までに、配布資料を『データ便』でお送りします		
8. キャンセル 及び返金と請求	◇セミナー開催日の前日までに、メールにて、ご連絡下さい。		
	◇開催日当日のキャンセルは、キャンセル料(参加費の50%)をお支払いいただきます		
9. お問い合わせ	中嶋(代表)宛 携帯:090-7215-5969 E-mail:nick.nakashima@rrqc-forum.or.jp		

注1) 申込用紙に「①氏名、②E-mail Address、③郵送先住所を必ず記入し、送付してください。

◇セミナーの運営ルール(Rev.1)

【運営ルール 1】	当セミナー内での発言は参加者個人の自由な考えに基づくものであって、企業の公式な発言ではありません。このことをご理解下さい。
【運営ルール 2】	議論した内容及び参加者各人の発言は当セミナー限りとし、他言無用として下さい。 但し、発言者と所属を明かすことなく、また推測できるような情報を省いた状態であれば、当セミナーにて議論した内容について、第三者と議論されることは自由と考えます。
【運営ルール 3】	当セミナーで議論した内容を文書などにして参加者の組織内に開示する場合は、参加者及び主催者の名誉・利益を傷つけることのないようにすることをお約束下さい。
【運営ルール 4】	発言者が、当セミナー内での発言の修正・撤回を求めた場合及び出席者が発言者の発言の修正・撤回を求めた場合、主催者は出席していた全員に修正内容を伝えることとします。
【運営ルール 5】	セミナー内で活動する場合は、事務局の指示に従ってください。
【運営ルール 6】	当セミナーの参加者は上記の運営ルールを承認しているものと看做します。

一般社団法人品質と安全文化フォーラム

〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目3番3号 G1ビル7階 797号

Tel 03-4530-3322 Fax 03-3852-5239

E-mail: nick19@joy.ocn.ne.jp ホームページ: www.rrqc-forum.or.jp



◇次回セミナーのご案内 第 151 回 SRM クロスオピニオンセミナー

日時	2021年9月24日(金)
講演1)	13:00~14:40 (100分間 質疑応答含む)
テーマ	『(仮題) Amazonの商品の品質保証と消費者の安全 Amazon あんしんメールのエピソード 当社の顧客信頼に関わる取り組み 』
講師	三浦 賢一 氏ほか アマゾンジャパン合同会社 製品安全・市場対策部部長 兼 あんしんメール企画課長
講演2)	13:00~14:40 (100分間 質疑応答含む)
テーマ	『(仮題) 令和2年度消費者白書【特集】新しい生活様式における消費行動より 新型コロナウイルス感染症拡大と消費動向 新しい生活様式における消費行動など 』
講師	小島 宗一郎 氏 消費者庁 参事官参事官(調査研究・国際担当)

<明治大学 紫紺館へのアクセス>

◇会場:明治大学「紫紺館」3階 S4 会議室

◇道順:JR お茶の水駅 お茶の水橋口より徒歩 5 分 地下鉄神保町駅より徒歩 5 分

◇住所(紫紺館立地場所):〒101-0052 千代田区神田小川町 3-22-14 電話 03-3296-4727



主催者連絡先:

一般社団法人品質と安全文化フォーラム

東京都中央区銀座1丁目3番3号 G1ビル7階 797号

TEL 03-4530-3322 FAX.03-3852-5239

代表理事:中嶋洋介 nick19@rrqc-forum.org

事務局長:佐々木光邦 mitsu753@jcom.zaq.ne.jp

一般社団法人品質と安全文化フォーラム

〒104-0061 東京都中央区銀座1丁目3番3号 G1ビル7階 797号

Tel 03-4530-3322 Fax 03-3852-5239

E-mail: nick19@joy.ocn.ne.jp ホームページ: www.rrqc-forum.or.jp

